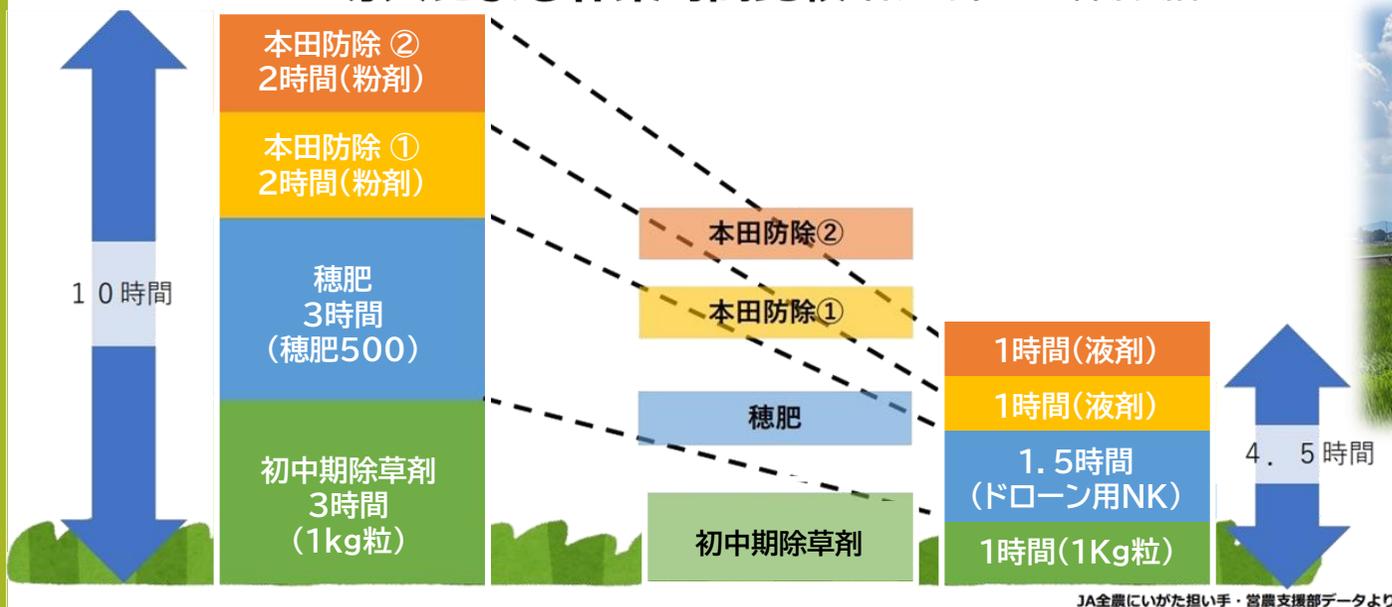


# スマート農業の先兵！ 「ドローン導入による省力化・軽労化」

- 農薬・肥料散布作業だけではなく、水稻種子の直播等においても活用可能。
- 中山間地域の傾斜地における省力化や安全性の向上にも繋がる。

導入による作業時間比較 (イメージ) ※2ha圃場の場合



## 導入の効果

ドローンの導入により  
除草剤・穂肥散布にかかる  
時間の **50%** 以上の  
削減が期待できます。

## 【購入から運用までの流れ】

- ①飛行ライセンススクールの受講
- ②機体の購入、機体登録の申請(3年毎の機体登録更新が必要)
- ③飛行許可の申請(年1回)、飛行計画の登録(毎回)
- ④散布、飛行日誌の作成
- ⑤定期点検(年1回)